

科目名：心理学		必	2 単位 (90 時間)
(Psychology)			
履修年次/時期：1 年次 前期		授業形態：講義	
担当教員： 大島 昭宏（実務経験有）			
学修目的	心理テストやワークを通じて自分についての理解を深める。さらに認知・発達・情動など心理学の基礎概念を学ぶことにより他者理解をすすめ、患者さんの心的世界の理解につなげる。 CP1, 4, 5に関連する。 科目 No.S1AO3H08		
この科目 が目的と している DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。 (2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	<input type="radio"/>
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。 (2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。 (3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力がある。	<input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>
	3. 口腔の健康支援を通し、全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。 (2) 優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。 (3) 歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	<input type="radio"/>
	◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP		
	○： この講義・演習・実習と関連がある DP		
到達目標	①人格の概念を説明できる ②生涯発達における課題について説明できる ③主な心理検査についてその特性を理解できる ④知覚・認知の概念を説明できる ⑤行動・学習について説明できる ⑥ストレスマネジメントの技法を活用できる ⑦やる気の心理、動機づけについて理解し、活用できる ⑧歯科心身症の概念を理解し、カウンセリング的なかかわりによる援助について理解できる		
授業概要	心理学の基礎概念を学ぶ。同時に心理テストやワークを通じて自己理解、他者理解をすすめる。 主に講義形式で行う。事前に教科書の該当部分を読んでおきたいことを前提に進める。教員と学生及び学生同士の対話を交えて、人の心的世界について考える機会とする。		
評価方法	授業後のリアクションペーパー（30%）、小論（20%）、学期末のレポート（50%） レポートに対するフィードバックは、授業中に行う。		
予習・復習時間	【予習】2 時間 事前に教科書の該当ページを読んでくること。 【復習】2 時間 配布資料や教科書の該当ページを見なおして確認するとともに理解を深める。		
教科書	『心理学・入門－心理学はこんなに面白い 改訂版』有斐閣		
参考書	授業の際に紹介する。		
オフィスア- 連絡先	講義前 10 分間 oshima@kdu.ac.jp 学生相談室に不在の時はメールでお願いします。		

基礎分野

衛 1-8

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (/)	心理学とは何か—心理学の多様なテーマを概観し、領域を知る 心理学が必要とされる様々な分野を概観し、心理学のテーマを通して心理学の概要を把握する。	予習：教科書序章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：心理学の様々なテーマ	講義 大島
2 (/)	臨床心理学①—悩みを抱える人を助ける臨床心理学の概要をつかむ 精神疾患の分類と患者数から心の病について理解する。さまざまな心理療法を通して臨床心理学を学ぶ。	予習：教科書第1章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：精神病、不適応児	講義 大島
3 (/)	臨床心理学②—臨床心理学の学びとワークの実施 ロジャーズの来談者中心療法の考え方とオープンダイアローグを学び、実際にフォーカシングを体験する。	予習：教科書第1章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：心理療法	講義 大島
4 (/)	性格について—性格をとらえる枠組みと生成・変容について 性格について、類型論と特性論による分類を学ぶ。エニアクラムを実際にを行い、他者及び自己の理解の一助とする。	予習：教科書第2章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：パーソナリティ、自己評価	講義 大島
5 (/)	社会的行動(社会心理学)一身近な人や社会との関係を心理面から学ぶ 集団に所属することによる人間の心理への影響を学ぶ。他者存在による個人の行動への影響について。	予習：教科書第3章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：傍観者効果、観察学習	講義 大島
6 (/)	発達心理学①—生まれてから青年期までの発達課題について 成熟と学習に関する諸研究から遺伝と環境の発達への影響を考える。乳幼児期の母子関係における愛着の重要性	予習：教科書第4章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：レディネス、愛着	講義 大島
7 (/)	発達心理学②—成人期から死ぬまでの発達課題について 発達障害とその原因についての論争から発達について理解を深める。ライフサイクル理論とアイデンティティの確立	予習：教科書第4章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：児童虐待、アイデンティティ	講義 大島
8 (/)	心理学的アセスメント—心を測る方法について 知能検査や各種心理検査を通して、心理学的アセスメントとは何かを学ぶ。心理検査として、エゴグラムを行う。	予習：教科書第5章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：知能検査、知能指数	講義 大島
9 (/)	知覚・認知・記憶—人は世界をどうとらえるか 感覚と知覚の関係、感覚のモダリティ、知覚の体制化。記憶の過程、構造、再生と再認、変容と忘却から記憶のしくみを理解する。	予習：教科書第6章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：刺激闘と弁別闘、リフレーミング	講義 大島
10 (/)	行動と学習—人はなぜそのように行動するのか 行動と学習とは何か。2つの条件づけの方法。不安や恐怖に対応するための系統的脱感作法と否認防衛機制。アサーションとは。	予習：教科書第7章を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：レスポンデント行動、ホット行動	講義 大島
11 (/)	欲求と動機づけ—欲望とやる気の心理について 内発的動機づけ・外発的動機づけ。他者や社会が関わる社会的動機づけ。フラストレーションとコンフリクト	予習：配布資料を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：マズローの欲求階層説	講義 大島
12 (/)	情動について—ストレス状況への対処法を学ぶ 感情、情動、気分の違い。情動の生起過程及び身体反応との関係に関する理論。ストレスチェックとストレスへの対応	予習：配布資料を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り キーワード：ストレスマネジメント	講義 大島
13 (/)	歯科心身症—歯科領域での病理現象を理解し対処を学ぶ 歯科心身症の代表例と心理面を含む対処方法について。	予習：配布資料を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り	講義 大島
14 (/)	グループ(集団)で行う心理的支援の一つとしてサポート・グループを体験する。セルフヘルプ・グループとの違い。	予習：配布資料を読む 復習：配布資料及び教科書の振り返り	演習 大島
15 (/)	全体のふりかえりとまとめ	復習：配布資料及び教科書の振り返り	講義 大島